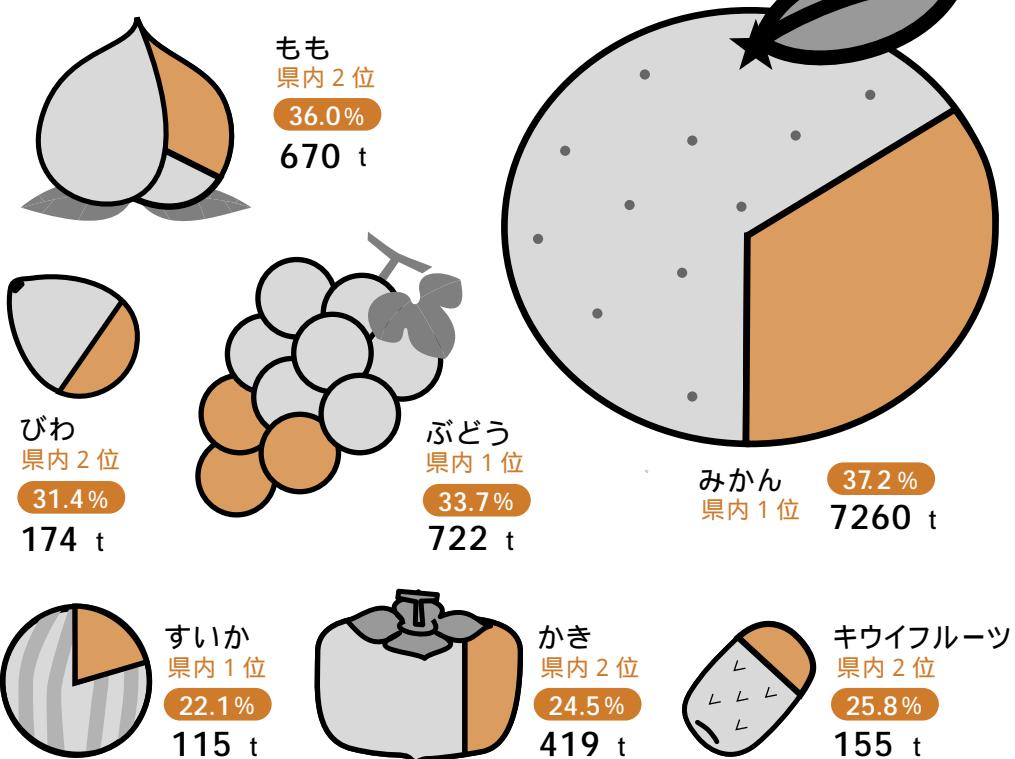


# 動きを始めたフルーツ王国ひとりよがりプロジェクト!

三豊市はフルーツ王国です！

課題は地域づくり

三豊市のフルーツ県内シェア・生産量(2005年)



2005年のフルーツ  
生産量を比較すると、三  
豊市が県内シェアの2割  
を超えるものは、上記の  
とおりです。四国内で比  
較しても、もも(23.8%)、  
ぶどう(20.0%)、びわ  
(15.1%)は大きなシェア  
を持つています。

また広く農作物を見て  
みると、ブロッコリーは  
県内の3割、お茶・たけ  
のこは7割を超え、スト  
ック・マーガレットはほ  
とんどが三豊産です。

西讃地区は古くから農  
業が盛んで、各地でさま  
ざまなものが作られてき  
ました。西讃地区7町が  
合併して誕生した三豊市  
にはたくさんのフルーツ  
があり、県内で大きなシ  
エアを持っています。

三豊市は人間に例えると生後1歳半  
のよちよち歩きの子どもです。これか  
らの三豊市をどのような地域にしてい  
くのかということ、つまり“地域づく  
り”が最大の課題になっています。

「どうすれば三豊市が魅力ある地域  
になれるのか」と、合併直後からさま  
ざまな角度で地域づくりについて検討  
を重ねています。その中で三豊市には  
フルーツがたくさんあることに気が付  
きました。

「フルーツ(農作物・食物)」から出  
発して“地域の一体感”を生み出して  
いくことで、これから三豊市を躍動  
感と個性ある自治体に成長させる可能  
性が見えてきました。今すぐに答えを  
出すことは難しいでしょうが、一体感  
を生み出す出発点として、フルーツ王  
国みどりプロジェクトを立ち上げました。



## フルーツ王国みとよプロジェクトは、何をするのですか？

### 1、地域間交流・情報交換を活発化します

市内にはおいしい食材がたくさんあります。ですが、それぞれの生産地が点在していて、あまり知られていないモノもあります。また、地元の人にはあたりまえのおいしい食材や特産品でも、三豊市全体や香川県内ではあまり知られていないモノもあるはずです。

皆さんが持つている情報を提供してください。積極的に現地取材に伺い、どんどんPRします。また、点在する生産地を点と点から線へ、そして線と線から面へ広げることにより地域力を向上させ、地域間交流を活性化させて魅力ある地域へ成長できるように努めます。



CO<sub>2</sub>排出量を削減していくいたいと考えています。地球温暖化対策やCO<sub>2</sub>排出量削減は、全世界的な最優先課題です。関係者や市民の皆さんのが協力をいただきながら、フードマイレージ低下を目指します。

### 2、フードマイレージを下げる

フードマイレージとは、食物(Food)の輸送距離(Mileage)という意味です。「食物の量」×「輸送距離」で表します。

食品の生産地と消費地が近ければフードマイレージは小さくなり、遠くなるとフードマイレージは大きくなります。日本では、食物輸送のために、たくさんCO<sub>2</sub>を排出しており、世界中で最も地球環境に悪い食生活をしています。

「現代日本では、歴史上のどの時代、どこの國の王侯貴族よりもぜいたくな食生活をしている」とも言われています。市内で消費している食物も例外ではありません。

皆さんの家庭でも、できるだけフードマイレージの小さい食材を利用してみませんか？市内にはたくさんの産直市があります。そこには朝採れの新鮮な食材が所狭しと並んでいます。地域内で生産された食材を積極的に流通させることで食物の輸送距離を小さくします。

### 3、食料自給率を上げます

食料自給率とは、「毎日食べている食物が、どのくらい国内で生産されているか」を表した数値です。2005年の

食料自給率を調べると香川県が36%（カロリーベース）です。三豊市の食料自給率については現在調査を進めています。

香川県の食料自給率36%という数値は「1日3食」食べていることを考えると、国内産の食物では1食あまりしか貢献ないことを表しています。

生産者や農協との協働はもちろんのこと、産直市の活性化や、学校給食で地域の中で生産された食材を積極的に利用するなど、安全で新鮮なおいしい食材を地元から提供できる仕組みづくりをしながら、食料自給率の向上を目指します。

### 主役は皆さんです



フルーツ王国みとよプロジェクトは名前が表すとおりフルーツ（農作物・食物）から出発していますが、三豊市全域を見渡した「地域づくり」という壮大な舞台の一幕です。その舞台の主役は、生産者や消費者、農業関係者の皆さんであり、市民一人ひとりです。行政は主役である皆さんのが活躍する舞台を支えていく裏方であり、黒子役です。この舞台を魅力あるものにしていくためには、市民の皆さんのが熱意と知恵が欠かせません。旧7町にとらわれない一体感のある「みとよ」という地域を新たにつくりあげようという熱い思いを結集することが必要です。いつしょにこれから三豊市をつくりあげましょう！

問い合わせ

フルーツ王国みとよ推進室